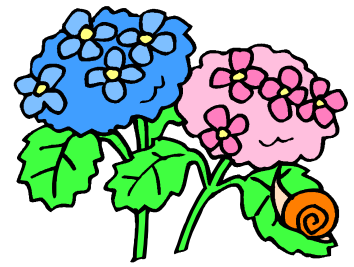


# マルトミです

日頃のご愛顧に心より御礼申し上げます。



## お知らせ

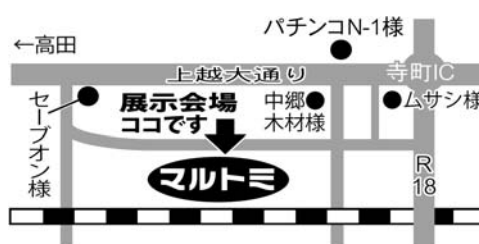
- ☆ ただ今ショールームでは、シーズン盛りの刈払機・自走草刈機・芝刈機を中心に展示しているほか、6月から始まったホンダのキャンペーンに合わせてちょっと早めの除雪機展示もしています。話題の新型クロスオーガ除雪機もご覧いただけます。
- ☆ 7月5日(土)・6日(日)は恒例の夏の感謝祭を開催いたします。日曜日限定で緑の市場もオープンしますので、ぜひ皆様でお出かけ下さい。
- ☆ 8月13日～17日は夏期休業とさせていただきます。ご不便をおかけし大変申し訳ありませんが、何卒よろしくお願い致します。  
なお、その間、お急ぎの場合は携帯番号 090-4709-7489 (富取) までご連絡願います。

### マルトミカレンダー (6月～8月) 赤色は休業日

| 6月 |    |    |    |    |    |    | 7月 |    |    |    |    |    |    | 8月 |    |    |    |    |    |    |
|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|----|
| 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  | 日  | 月  | 火  | 水  | 木  | 金  | 土  |
| 1  | 2  | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  |    |    | 1  | 2  | 3  | 4  | 5  |    |    |    |    |    | 1  | 2  |
| 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 6  | 7  | 8  | 9  | 10 | 11 | 12 | 3  | 4  | 5  | 6  | 7  | 8  | 9  |
| 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 13 | 14 | 15 | 16 | 17 | 18 | 19 | 10 | 11 | 12 | 13 | 14 | 15 | 16 |
| 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 20 | 21 | 22 | 23 | 24 | 25 | 26 | 17 | 18 | 19 | 20 | 21 | 22 | 23 |
| 29 | 30 |    |    |    |    |    | 27 | 28 | 29 | 30 | 31 |    |    | 24 | 25 | 26 | 27 | 28 | 29 | 30 |
|    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    |    | 31 |    |    |    |    |    |    |

5・6日 夏の感謝祭

13～17日 夏期休業



## 株式会社 マルトミ

本社: 上越市西田中236-9  
(企業団地内)

TEL(025)524-1181

FAX(025)524-1184

E-mail: [info@maru-takada.com](mailto:info@maru-takada.com) ホームページ [www.maru-takada.com](http://www.maru-takada.com)

新潟県認定農業機械整備工場(大) ・ ヤンマー農業機械整備士工場 ・ ホンダ ベスト特約店

おいしくて体にいい水が ご自宅で簡単にできます

## OSG ヒューマン・ウォーター HU121

当社では30年ほど前から整水器を販売してきました。最初に手掛けたのはアルカリイオン水整水器「アンジュ」で、当時は水に対する関心が今ほど高くなくペットボトルの水を買うことも一般的ではありませんでしたが、実際にその水の効果を体感された多くの皆様ご購入して下さいました。

現在は、ペットボトル入りの水や熱中症予防のスポーツドリンクが当たり前の時代になっています。当時はほとんど知られていなかった電解水素水という言葉も、健康に関心をお持ちの方ならどなたも御存知かと思います。アルミ容器に入ったものが高価で販売もされています。

おいしくて体にいい水が毎日手軽に利用できるヒューマンウォーターHU121。暑くなるこれからの時期に自信を持っておすすめ致します。



### <電解水素水の特長>

1. 体に良い効果がある。
2. 直接飲んでもおいしく、料理に使うと味が引き立つ。
3. スポーツドリンクとしても最適。

他にも、酸性水を化粧水として利用したり、ふきんの除菌に使ったり、いろいろ便利にご利用いただけます。

詳しくはパンフレットをご請求ください。

ホームページでもご覧になれます。 <http://www.osg-nandemonet.co.jp/product/home/hu121.html>

※ 当社でも使用していますので、ぜひ実物をご覧のうえ使い心地をお確かめ下さい。

## 草刈り作業を安全に行うために

本格的な草刈りのシーズンを迎え、刈払機を使う機会も多くなっています。安全な作業のための大切なポイントをあげておきますので、ご参考にしてください。

- ① すそじまり・そでじまりの良い草刈作業に適した服装に加え、保護メガネ・防振手袋・作業靴などを着用する。
- ② 作業前に各部の点検を行う（特に刈刃の取付状況）。
- ③ エンジン始動時には、刈刃が地面に触れていないかを確認する。
- ④ 刈刃を地面に当てて小石などを飛ばさないよう注意する。
- ⑤ 傾斜地での作業は一步ずつ足場を確認してすべらないように行う。
- ⑥ 操作かんを離すときは必ずエンジンを止める
- ⑦ 機械の調子が悪くなったらすぐに作業をやめてエンジンを止める。



## ホンダ除雪機 早期購入キャンペーンがスタートしました。

これから夏に向かうというのに早すぎると御叱りを受けそうですが、除雪機のご案内をさせていただきます。6月1日から9月30日の間にホンダの除雪機をご購入いただいた皆様に、抽選で10分の1の確率で30,000円の商品券が当たるメーカー・キャンペーンが始まりました。今シーズンの購入をご検討されている方は、ぜひお早めにご相談願います。

ただし入荷の関係で9月30日までにお届けできる台数には限りがございますので、予定数終了の節はどうか御容赦願います。それ以降の納品分につきましても、他の特典はしばらく継続させていただきますので、どうかよろしく願い致します。



## 来年、大型ディーゼル除雪機が値上がりしそうです。ご購入は今のうちに。

国が定める新たな排ガス規制により、来年度より各メーカーのディーゼル・エンジンが変わる予定です。新しいエンジンは従来よりもかなり高価になり、そのエンジンを搭載した除雪機も従来機から大幅な値上がりが見込まれています。それに加えて、来年秋には消費税のさらなるアップも予定されます。

そこで、現在ディーゼル除雪機の更新、新規購入をご検討されている方は、今年、御希望の機種が売り切れてしまう前に、ぜひ早めに予約されておかれることをおすすめ致します。



### お客様訪問

#### 妙高市 松井 浩さん 紀美江さん

松井浩さんは、15年前に長岡高校の校長を最後に定年を迎えられたのを期に、妙高高原 赤倉の別荘地に家を建てて奥さんの紀美江さんとお二人、高田の町中から引っ越されました。その後8年間上越高校の校長を務められましたが、ずっと赤倉から通勤されていたそうで、さわやかな高原での生活を満喫されています。とは言っても、やはり冬の除雪は大変で、家から公道まで長い距離の車道確保にヤンマーの大型除雪機がお役にたっています。



松井家の愛犬コロは、希少な川上犬という種類です。全国に300頭ほどしか存在せず、長野県川上村で100年以上にわたって血統が守られてきました。他地域への持ち出しも厳しく



制限されていますが、松井さんは、5年ほど前に里親になるためのいくつかの条件をクリアして子犬を譲り受けることができました。オオカミの血を引くという伝承にふさわしい精悍な顔つきで、実際猟犬や番犬として用いられている犬ですが、ご夫婦には甘え放題で家族の一員としてどこへ行くにも一緒についてくるそうです。

ミズバショウ 美しい花、夢見るかおり？

「夏が来れば思い出す。はるかな尾瀬 遠い空.....」50代以上の人なら大抵知っていると思われるこの歌、「夏の思い出」。昭和24年にNHK ラジオ歌謡として放送されると、江間章子さんのロマンあふれる詞が人気を博し教科書にも載るほどの人気歌謡となりました。三県にまたがる大湿原 尾瀬 を代表する花としてのミズバショウ、この歌詞によって初めてその名前を知った人も数多かったのではないのでしょうか。日本では本州の中部から東北、北海道のような寒地にしか分布していないこの植物、往時はそんなに簡単に見られるということは無かったと思われるのです。私も尾瀬には何度か行きましたが、季節の関係で、まだそこでのミズバショウの花は見ておりません。それだけにそんな珍しい植物が、近くの山で見られると聞いたときは驚きました。場所は滝寺、岩木、国府といった高田西部の丘陵地、いずれも清水が湧き出ているような土地で、大昔、今よりもズッと寒かった時代の生き残りとして細々と余命を保っている....という感じでしょうか。ちなみに今でも残っているのは保護地に指定されている滝寺の群生地だけ、あとは道路や溜池工事で消滅しています。

私が最初にこの花に出会ったのは国府の田んぼの脇の湿地でした。クラブの顧問の先生と何人かの仲間で見に行ったのを覚えています。株数は多くありませんでしたが、初めて見る憧れの美しい花に感激しました。ミズバショウの花で花卉のように見えるのは実は葉の変化したもの、仏像の光背をイメージして「佛炎苞」と呼ばれる部分。純白の小人の帽子か女の人のマントのフードのようです。本当の花は真ん中の黄色い棒状の部分で、花の終わった後は太く大きくなって、まるで翡翠色の「鬼の金棒」といった形になり、葉は長さ60cmにも巨大化します。

ミズバショウの名前は、湿地にあって、花の後大きく生長する葉の様子を芭蕉の葉に例えたもので、文献では今から280年ほど前、八代将軍吉宗の時代に書かれた園芸書に載っているということです。方言は意外と少なく、新潟や東北地方でウシノシタ、ベコノシタ、ヤマタバコなどその大きな葉から連想されたものがほとんど。一方、ほとんど実物を見ることのない江戸や京都、関西地方では本の記載からのミズバショウの名が早くから定着したものと思われます。

ところでミズバショウについてとかく話題となるのは、その花の香りです。よい香りというものから、悪臭というものまで諸説紛々としています。私の体験ですが、葉をちぎっ



たりすると、確かに異臭はしますが、正直、花となると記憶がないのです。(鼻があまり良くないということもあるので) 英語では近似種を「スカンクのキャベツ」と呼ぶとのこと。ザゼンソウなど、この仲間にはあまり良い香りの花は少なく、この点では悪臭説に分がありそう。ですが、人の感覚というのは千差万別。ここはやはり歌の通り「夢見て匂っている花の香り」というのが真実ではないのでしょうか。(ハ)